

有帆公民館だより

# あいほ

<http://www.city.sanyo-onoda.lg.jp>

平成29年7月

**NO.38**

有帆公民館発行  
TEL 84-4090(FAX同)



竜王太鼓



子ども神輿



# 有帆市まつり

子供も大人もいっぱい!



ミュージカル「アリスの家」～シンデレラ



高さ17mの空中散歩で「有帆市」を撮影

5月14日(日)の有帆市まつりでは、初めてミュージカルや竜王太鼓を呼んで、盛大に開催したところ、大勢の人で賑わい、徐々に活気に満ちた「有帆」が見られ、特にミュージカ

ル会場が子どもでいっぱいになったことに感激した。来年も多くの人の参加で元気な有帆市まつりが開催できればと思います。(ふるさとづくり協議会会長 児玉邦興)



# 主催講座のようす

今年度も、有帆公民館主催講座が続々と始まりました。性別や世代を問わずたくさんの方が公民館に足を運んでくださり、とても嬉しく思います。途中からの受講もまだまだ可能ですので、興味のある方は是非有帆公民館までお問い合わせください。

## プロが教える新感覚の中国料理教室始まる！

6月3日、第1回土曜料理教室を開催しました。この教室では、井本和幸先生（IMOTOクッキングアカデミー主宰）を講師に迎え、オリーブオイルを使用したヘルシーな中国料理を学びます。プロ直伝のテクニックやできあがった料理の味に皆さん大満足の様子でした。



できあがった3品の料理



講師から熱心な指導を受ける受講生

## 男性陣も調理室で大奮闘！

6月9日、今年度第1回目となる男性料理教室を開催しました。栄養満点レシピを全8回の教室を通して学びます。新たな仲間も増えて、さらに楽しく賑やかになりました♪1年間よろしくお願ひします。



協力し合いながら調理に奮闘する受講生

## 公民館庭の松で剪定教室開催

6月9日に行われた松の剪定教室では、ミドリ(新芽)摘みについて学びました。男女問わずご参加いただき、皆さんとても熱心に講師のお話に耳を傾け、作業されていました。次回は11月に開催予定です。



公民館前で作業する講師と受講生

有帆公民館の松は地元ボランティアの方々の日頃のご協力により、きれいに保たれています。いつもありがとうございます。

## 大切な命を救う応急手当を学ぶ

6月13日の知って得する講座は、山陽消防署にて消防救急体験学習を行いました。はじめに、消防署職員の方から応急手当の重要性について説明を受け、その後心臓マッサージや人工呼吸等救命処置の実習を行いました。

はじめて体験される方も多く「実際にやってみて、非常に勉強になった」とお話をされていました。



消防車内部の説明を受ける受講生



AEDの使い方を学ぶ受講生

ホームページにも講座の様子や受講生募集等の情報を掲載しておりますので、是非ご利用下さい。

有帆公民館

検索



# 第28回ホタルまつり開催 今年もたくさんの方が…

6月10日(土)、心配された雨を吹っ飛ばすように大勢の中で、ホタルまつりが開催された。オープニングは高千帆中学校吹奏楽部の演奏で始まり、式典が終った後のステージには小学校や児童館クラブの子どもたちや地域のボランティア団体も出演した。またダンス、バンド



幻想的な竹灯籠



高千帆中吹奏楽部演奏

演奏や歌謡曲もあって、会場は大変盛り上がりました。あたりが暗くなると、今年はホタルに負けない、幻想的な竹灯籠が花を添えて、まつりに来た多くの人々の目を愉ませてくれました。

## 知っちょる有帆 有帆に列車が走っていた…?

1916年(大正5年)9月、船木鉄道株式会社(船鉄バス)の前身である「船木軽便鉄道」が、船木から現在の市道有帆大休線を通して宇部駅までの4.9kmで、蒸気鉄道として開通した。この船木軽便鉄道ができるまで、山陽本線の厚東駅は当時、「船木」と名乗っていたが、これを契機に「厚東」と改称し、船木軽便鉄道側を「船木町駅」としたようです。

さて、有帆地区を通ったこの路線には「有帆駅」と「字中村停留所」の2箇所の停車駅があり、当時は1日5往復、約200人の乗客があり、開業翌年には9往復まで増便したそうです。

その後、鉄道は万倉、吉部まで延長されましたが、石炭の低迷、乗合バスの台頭により、

1961年(昭和36年)4月に全ての鉄道が廃止されました。(船木鉄道100年史より)

梅田の河口正英さん(河口ホンダ)によると、私の店の奥に入った所に「有帆駅」があって、現在の、児童の通学路となっている道に鉄道が通っていたそうです。子供の頃、この列車に乗って万倉の親戚に行った記憶があるそうです。

また、当時の「中村駅」近くに住む、中村の山田和男さんによると、終点の西宇部駅(現宇部駅)には、山陽本線の一番北側に列車が到着し、多くの通勤・通学者がいたそうです。山田さんは、吉部の天神様のお祭り(吉部八幡宮)には、この列車に乗って行ったそうです。

時代の流れとともに、鉄道が跡形もなくなった今、市道有帆大休線と有帆川沿いの県道が斜めに繋がろうとしています。これが完成すると、環境も風景も大きく変わってくるでしょう。



当時の船木鉄道路線図



中村駅があった場所



有帆駅があった場所

タイムスリップ



朝の有帆駅  
通学の生徒たちが乗車する

当時の有帆駅～船木鉄道100年史提供



# 行事予定

【7月～9月】

1,725世帯 人口 3,939人  
男 1,894人 女 2,045人  
(6月1日現在)

## 7月

- 2日(土) 土曜料理教室
- 12日(水) 知って得する講座(家庭のあんま術)
- 14日(金) 男性料理教室
- 19日(水) 公民館運営協議会
- 28日(金) 夏休みこども教室(習字教室)
- 31日(月) 夏休みこども教室(工作教室)



## 8月



- 1日(火) 親子ふれあい教室(森の料理体験:美祢市)
- 4日(金) 親子ふれあい教室(陸上自衛隊山口駐屯地見学)
- 5日(土) 土曜料理教室
- 8日(火) 知って得する講座(地球温暖化防止～防災講座)
- 9日(水) 夏休みこども教室(卓球教室)
- 10日(木) 夏休みこども教室(カローリング教室)
- 14日(月) 慰霊盆踊り大会・七夕まつり
- 26日(土) カローリング大会

## 9月

- 2日(土) 土曜料理教室
- 3日(日) 有帆川の清掃と鯉の放流
- 4日(月) 歴史探訪(福澤諭吉とそのゆかりの地)
- 8日(金) 男性料理教室
- 12日(火) 知って得する講座(脂質異常症～悪玉、善玉)
- 18日(月) 敬老会
- 22日(金) 物づくり体験教室～大人の挑戦①「そば打ち」
- 29日(金) 物づくり体験教室～大人の挑戦②「陶芸」



## 歴史探訪講座「厚狭の歴史」Part2

5月26日に座学して、6月16日は現地を見て学習しました。この現地での館外学習は、9時に不二輸送機ホールを出発、鴨橋⇒妙慶寺(貞源寺)⇒厚狭毛利居館跡⇒惣社八幡宮⇒妙徳寺⇒洞玄寺⇒寝太郎荒神社などを見て回り、12時に不二輸送機ホールに戻って来ました。

当日、暑い中を開初先生の厚狭にまつわる話を聴いて、約3時間歩いて少し疲れましたが、途中休憩をとった妙徳寺で頂いた冷たいお茶と塩味の飴で息を吹き返し、最後まで頑張れました。



洞玄寺前で撮影

### ★編集後記

毎年くじゅう登山をする「登山道には空き缶、ゴミは減多にない。登山者は非常にのマナーが非常によい」。有帆のホタルまつり、先日大盛況で終わりましたが、あとのゴミが大変です。これを片付け、きれいにしてくれたボランティアの皆さんに心から感謝です。

さて、昨年の登山は途中から「ガス、雨、強風」でミヤマキリシマの開花を見る事なく

下山。今年は6月3日にくじゅうミヤマキリシマ登山、好天に恵まれ新緑の山肌に咲く薄紅色のミヤマを眺めながら、扇ヶ鼻1689mを登ると、南斜面に満開のミヤマ、眼下には緑の久住高原、遠くに阿蘇五岳を望み、心地よい風に冷えた缶ビール、塩味のむすび。この醍醐味は此処に登った人だけ、大自然からの最高のプレゼントだった。(坂野啓治)